

2020年6月18日

WEB ベースの音楽作りソフトウェア 「OnomatoPedal（おのまとペダル）」を公開



2020年6月18日（木）公開

株式会社ヤマハミュージックジャパン（本社：東京都港区、代表取締役社長：押木正人）は、当社が輸入代理店を務める米国のエフェクターメーカー、EarthQuaker Devices（本社：米国オハイオ州アクロン、以下 EQD 社）の WEB ベースの音楽作りソフトウェア「おのまとペダル」を6月18日（木）に公開します。



▼「OnomatoPedal（おのまとペダル）」WEB ページ（無料）

<https://onomatopedal.com/>

EQD 社の製品は、創業者の Jamie Stillman（ジェイミー・スティルマン）のミュージシャンとしての経験をもとに個性的なエフェクターを開発、全て手作業で一つ一つ丁寧に制作しています。操作性のよさや、ノイズの少なさは業界トップレベルです。

2004 年の創業以来、EQD 社はアーティストを起用したユニークなマーケティングでそのシェアを伸ばしてきました。日本市場では 2017 年、当社が国内総輸入販売元として取り扱いを開始。現在は、プロミュージシャンから趣味層まで多くのユーザーから支持される注目のエフェクターブランドのひとつとなっています。

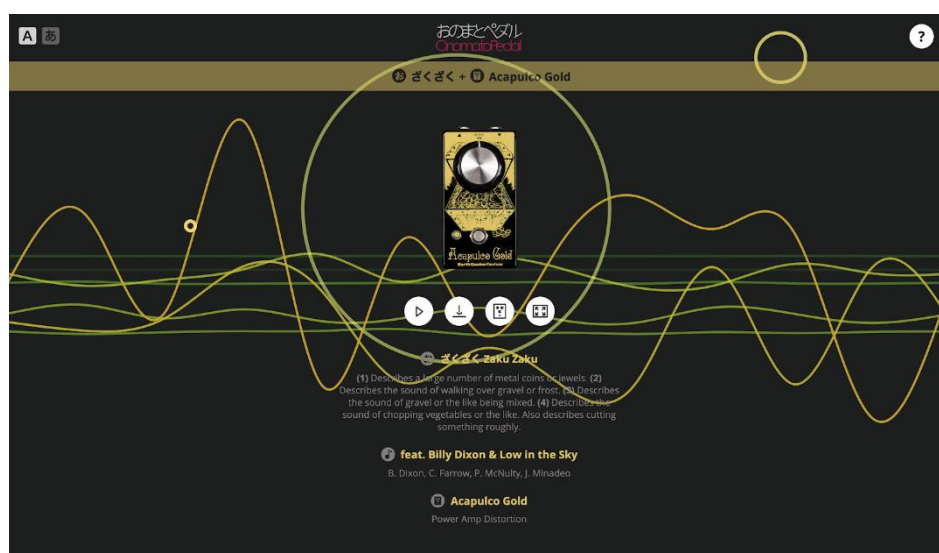
<主な特長>

このたび公開する WEB ベースの音楽作りソフトウェア「OnomatoPedal（おのまとペダル）」は、EQD 社がラインアップする個性的なエフェクターのエッセンスと日本独自のオノマトペ（擬音語・擬態語）の表現が組み合わせられた、誰でも簡単に音遊びが体験できるソフトウェアです。

ソフトウェアを起動すると、各エフェクターのサウンドをイメージさせる「オノマトペ」が文字で表示され、その「オノマトペ」を表す楽曲が流れます。操作も簡単でモバイル端末の画面に表示されるボタンやパソコンのキーを押すだけで、サンプル音源とアニメーションが同時に再生し、まるでセッションしているような体験ができます。

年齢や演奏経験を問わず楽しむことができ、また、日本語と英語に対応しているため、日本語を学習する外国人が日本独自の「オノマトペ」に親しむこともできます。

なお、今回の Version 1.0 の楽曲はすべて、25 名のアーティストがこのソフトウェアのために書き下ろしました。12 種類あるサンプル音源も、新たに制作したものです。



▼EQD 製品製品情報ページ

<https://www.earthquakerdevices.jp/>

この件に関するお問い合わせ先

■ 一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン
お客様コミュニケーションセンター ギター・ドラムご相談窓口
TEL : 0570-056-808
受付時間 : 月～金曜 10:00～17:00（祝日および弊社休日を除く）

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン 事業企画部 事業企画課
〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11
TEL : 03-5488-1674 FAX : 03-5488-7016